

令和6年度 西東京市立柳沢中学校グランドデザイン

【法令】 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 新学習指導要領 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 学校保健安全法 教育職員免許法 教育公務員特例法 障害者基本法 いじめ防止対策推進法 西東京市子ども条例等	東京都教育委員会の教育目標 東京都教育委員会は、子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、 <ul style="list-style-type: none"> 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間の育成に向けた教育を重視する。 	【学校の特色】 (1) 53年の伝統に培われた地域からの期待と信頼 (2) 「光る個性 柔らかな感性を育む 伸びやかな学校」としての校風 (3) 小さな学校規模の利点を最大限に活かした、個別支援教育と個々のリーダー育成 (4) 数学科少人数習熟度別授業、英語科少人数コミュニケーション能力向上授業を基軸とした 個々の生徒の学習状況に応じた、きめ細やかな教科指導 (5) 「協調性・信頼性・自主性」の精神を尊重した、生徒が主体による行事の充実 (6) 本校学区内・本校隣接小学校と、小中一貫指導の具現化を目指した連携 (7) PTA・地域・関係諸機関等との行動連携・双方互恵関係の充実
	西東京市教育委員会の教育目標 <ul style="list-style-type: none"> 互いの生命と人格を尊重し、思いやりと規範意識のある市民 社会の一員として、勤労と責任を重んじ、広く社会に貢献しようとする市民 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな市民 伝統と文化を尊重し、自然と郷土を愛するとともに、環境の保全に寄与する市民 	
	学校の教育目標 変化する社会の中で、学校教育を通じてよりよい社会を創るため、以下のような目標を設定する。 <ul style="list-style-type: none"> 広い視野をもち勉学に励む人間 「問題発見・解決能力」 思いやりのある人間 「人間関係形成力」 心身ともに健康な人間 「豊かな人生を実現させる力」 	
【西東京市立保谷第二小学校】 教育目標 (1) かかわる子 “生きぬく” 心力の熟成 (2) 判断する子 “生きぬく” 知力の鍛錬 (3) やりぬく子 “生きぬく” 体力の強化	【保護者・地域の願い】 (1) 風通しの良い学校環境 (2) 日当たりのよい教育環境 (3) 絶対的な地域との信頼関係	

目指す学校像 「全ては、子どもたちの未来のために」を合い言葉に、全教職員が一枚岩となって協働する学校 「チーム柳沢中」として笑顔が溢れる学校 <ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人が主役となり、生き生きとした活動で溢れる学校 生徒が安心して学べる「生命尊重教育」を基軸として信頼で溢れる学校 生徒が意欲をもち、「わかった、できた、楽しい」学びの達成感」が溢れる学校 教職員が、自信と誇りをもって教育活動に取り組み、明るく活気に溢れる学校 保護者から、安心、安全、安定の学校として任せられ、信頼で溢れる学校 地域から理解・協力を得ながら、地域の子どもたちを地域と協働して育てる学校 	目指す生徒像 <ul style="list-style-type: none"> 自己実現に向け、自ら考え進んでやり抜く心と体をもつ生徒 自他を尊重し、正しい判断に基づき責任を重んじ他者と協力する生徒 伝統と文化を尊重し、自然と郷土を愛し、広く社会に貢献しようとする生徒 	実現のためのキーワード 挨拶 尊重 対話 創造
目指す教師像 <ul style="list-style-type: none"> 生徒の心情に共感し理解し励まし支援する教師 → 深い生徒理解→情報共有 生徒がわかりやすい授業を実践し、生徒の学ぶ意欲を引き出す教師 → 授業力、向上心 生徒の豊かな感性と良さを引き出し、自己実現を支援する教師 → 理想の実現→出藍の誉れ 		

実現のための5つの柱				
(1) 一人一人の「生きる力」を育む、きめ細やかで温かい教育の推進 全教育活動を通して「命の尊さ」の教育活動を推進し、生涯に渡り自他の生命尊重・人権尊重の精神を基軸とした「たくましく生きる力」の育成を図る。	(2) 一人一人の「自ら主体的に学ぶ力」を育む、確かな授業の推進 グローバル化など変化の激しい社会を生き抜く力を身に付けさせ、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、対話的な学びを通して思考力・判断力・表現力等を高める。	(3) 一人一人の「豊かな人間性」を育む、質の高い自主的活動・体験学習の推進 全教育活動を通して人権教育・道徳教育を中心とした心の教育を充実させ、生徒の発達段階に応じた、系統的で実践的な創意工夫のある道徳の授業と各種行事・各教科授業等との関連性を明確にし、生徒自ら内面的な道徳的価値観を育む教育を推進する。	(4) 教えるプロとしての自覚(法令遵守)に基づく「活力溢れる教職員組織」集団の構築 全体の奉仕者である教育公務員という立場を自覚し、法令遵守を基軸とした「厳正な服務を遂行し、生徒・保護者・地域の信頼にこたえ、活力ある教職員の組織体制を構築する。	(5) 学校・保護者・地域が一体となった「行動連携」「双方互恵関係」の構築 相互理解に基づいた健全育成推進のために、PTA組織・地域・学校が、三位一体となった取組と行動連携の充実を推進し、「チーム柳沢」を構築する。

学年経営方針		
第1学年 3年間で目指す生徒像「自分で考え行動できる人」 学年目標 「立派な中学生になろう」 1. 基本的な生活習慣を身につけ、規則正しい生活態度を養う。 2. 授業に真剣に取り組む自主的・自発的な学習態度の定着を図る。 3. 諸活動に積極的に取り組む機会をつくり、自発性・協力を養う。その中で学年のリーダーを育てる。 4. 集団をつくる一員であることを自覚し、正しい判断力と思いやりの心を育てる。ww 5. 学年の指導方針について、保護者のご理解と協力を得て進める。 6. 様々な活動を体験し、見方や考え方を養う。	第2学年 3年間で目指す生徒像「自ら考え、切り拓き、生き抜く力をつける。」 学年目標 「中堅学年としての自覚を持ち、挑戦し続けよう」 1. 基本的な生活習慣を身につけ、規則正しい生活態度を養う。 2. 授業に真剣に取り組む、自主的・自発的な学習態度の定着を図る。 3. 諸活動に積極的に取り組む機会をつくり、自発性・協力を養う。その中で学年のリーダーを育てる。 4. 集団をつくる一員であることを自覚し、正しい判断力と思いやりの心を育てる。 5. 学年の指導方針について、保護者の理解と協力を得て進める。 6. 個々の能力に応じた支援をするとともに、将来社会で通用する力を身に付けさせる。	第3学年 3年間で目指す生徒像「自ら周りを見て、考え、行動できる力をつける。他を思いやって行動できる心を持つ。」 学年目標 『学校の最高学年としての自覚と行動』 ～自ら行動し、リーダーシップのとれる生徒の育成を目指す～ ～生徒の「本気」を引き出す～

部活動	教科指導力の向上	道徳教育の充実 図書館教育の充実	特別活動の活性化	国際理解教育 食育 ボランティア活動 キャリア教育 健康教育 特別支援教育	生徒会 各種委員会
	生命尊重教育推進校 ペップトーク実践校	東京都安全教育推進校 健康教育推進校	総合的な学習の時間の充実		

地域と共に生きる姿勢 地域の子供たちを学校と地域で共に育てる	小学校との連携・接続 コミュニテースクールの充実 PTA活動との連携 入学説明会の充実 部活動地域移行 地域行事への参加 地域大学生による学習ボランティア 地域協力による放課後学習教室 おやじの会サポーター 地域協力による放課後活動 大学との連携によるオンライン授業 地域協力による働く人の話を聞く会
--	--